



ゆうき 友 絆

生徒と教師の合い言葉
～気づき、考え、実行する～
裏磐梯中学校だより 令和5年11月号
<https://kitashiohara.fcs.ed.jp>
発行者：校長 斎藤 一範

一人ひとりが活躍した『友絆祭(ゆうきさい)』 大成功!!

10月29日(日)に本校文化祭「友絆祭」を開催しました。今年度は参加者を制限することなく、たくさんの保護者の皆様や地域の皆様に、子どもたちの学習の成果をご覧いただくことができました。友絆祭の開催に向けて、子どもたちは、実行委員長、副実行委員長を中心に、限られた時間の中、試行錯誤しながら準備をし、一人でいくつもの役割をやり遂げてきました。本当に忙しい毎日を送っていた子どもたちですが、当日は、どの発表も完成度が高く、子どもたちの友絆祭にかけの思いがとても伝わってくる内容で感動しました。思いが力に変わることを感じた瞬間でした。ご家庭で子どもたちの頑張りを支えてくださった保護者の皆様、そして、当日、学校にお越しいただき温かい拍手を送っていただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。



県新人バドミントン大会での快進撃!!

11月4日(土)・5日(日)の2日間、福島県中学生新人バドミントン大会が二本松市城山総合体育館で開催されました。4日(土)には、男子団体戦が行われ、決勝でふたば未来学園中に敗れたものの、準優勝というたいへんすばらしい結果を残しました。5日(日)は男子シングルの個人戦が2回戦から行われました。4日の1回戦を突破した冬磨くん、大悟くんは、ともに気持ちのこもったプレーを続け、団体戦同様2人とも東北大会への出場権を獲得するという快挙を成し遂げました。



これまで、バドミントン部の子どもたちは、少ない人数の中でも、顧問の先生の指導をしっかりと聞き、つねに明るく、前向きに努力を重ねてきました。大会の中での苦しい場面でも全員で声を掛け合いながらチームワークよく戦う姿が印象的でした。日々の練習、そして大会を通した頑張りが結果につながりたいへん嬉しく思います。東北大会は、12月26日(火)から28日(木)までの3日間、青森県黒石市で開催されます。さらなる活躍を期待しています。

祝 東北大会出場

- 男子団体 第2位
- 男子個人シングルス
 - ・冬磨くん 第3位
 - ・大悟くん ベスト8



4年ぶりの裏磐梯文化祭

11月10日(金)に幼稚園、小・中学校と地域の方が一体となった裏磐梯文化祭が4年ぶりに開催されました。中学生は音楽の授業を中心に練習してきた合唱「365日の紙飛行機」と合奏「花」を演奏しました。幼稚園児、小学生、地域の方々の前で一生懸命に笑顔で音楽発表を行うことができました。楽器の準備や片付け等も手際良く行う姿もたいへん立派でした。地域の皆様方に、中学生の頑張りと成長した姿を見ていただくことができたのではないかと思います。

また、文化祭の中で、各種表彰が行われ、北塩原村青少年健全育成標語では最優秀賞に由華さん、優秀賞に史弥くんが、北塩原村健康づくりスローガンでは最優秀賞に大和くんが選ばれ、石本教育長より賞状等が授与されました。



授業参観 学校保健講座 のお知らせ



12月11日(月)に授業参観・学校保健講座・保護者会全体会・学級懇談会を行います。授業参観は、13:00から行いますので、真剣に授業に取り組むお子様の様子を、ぜひご参観いただければと思います。また、14:00からの学校保健講座では、「スポーツを行う上での目標の持ち方」などについて、全国都道府県対抗男子駅伝チーム監督を務められた安西 秀幸 様にご講話をいただきます。長距離界の第一線で活躍された経験や陸上選手を指導してきた経験等を踏まえ、お子様への言葉掛けの参考になるお話を聞くことができるかと思いますので、たくさんの保護者の皆様にご出席いただければと思います。